

《秋山三郎先生にポリマーアロイを学ぶ。初学者から最新アロイ研究者までおすすめします》

一から学ぶポリマーアロイ そのアロイ化・相溶化技術と応用展開

ポリマーブレンド・アロイの相溶性および定義、相図など基本事項と歴史的経緯を学習する。その上で、アロイ化・相溶化技術に関する体系的かつ具体的説明を行う。中でも“相容化剤”の使用などによる新規素材作り、ナノ分散構造創製に役立つ知識、手法を習得する。最後に興味深いポリマーアロイの応用展開例を学ぶ。

※「エッセンシャル ポリマーアロイ／秋山三郎著」（シーエムシー出版刊：価格 5,250円）を参考資料として無料配布いたします。

日時 2013年2月15日（金） 13:00～16:30

会場 ゲートシティ大崎（東京・大崎駅すぐ）B1階 ルームB

受講料 21,000円（税込） *資料代含む

講師

秋山 三郎 氏 東京農工大学名誉教授 工学博士 NPOナノ構造ポリマー研究協合理事

専門：高分子物理化学、高分子多成分系（ブレンド・アロイ）の材料、高分子機能材料（含粘着剤）化学
著書：「エッセンシャル ポリマーアロイ」「ポリマーブレンド」「エッセンシャル 高分子科学」「ポリマーABCハンドブック」
「エッセンシャル 物理化学」「接着ハンドブック」ほか多数

受賞歴：高分子学会科学功績賞、日本接着学会功績賞、同優秀論文賞、東京都科学技術功労者賞

プログラム

はじめに
（新出版、単著『エッセンシャル ポリマーアロイ』の概要を紹介）

1. ポリマー相溶性の基本を学ぼう。
 - 1-1 ポリマーの相溶性はこのように理解できる。
 - 1-2 ポリマーアロイの定義
 - 1-3 混ざるかどうかの基礎理論（F-H-S理論）
 - 1-4 相図の考え方（U&LCST）
2. ポリマーアロイの歴史的経緯
 - 2-1 第一世代—2・3元共重合体
 - 2-2 第二世代—相溶性アロイ、IPNアロイ
 - 2-3 第三世代—相容化剤アロイ

3. 相溶化・アロイ化技術で行うポリマー分散構造制御
 - 3-1 ランダム共重合体を用いる構造制御
 - 3-2 コンパティビライザ（相容化剤）の利用
 - 3-3 ブロック共重合体によるマイクロ相分離構造形成
4. ポリマーアロイの応用例
 - 4-1 自動車とポリマーアロイ
 - 4-2 耐溶剤・耐熱性エラストマーアロイ
 - 4-3 非粘弾性アロイ・高せん断アロイ
 - 4-4 粘着剤とポリマーアロイなど

セミナー申込用紙 セミナー名：ST130215（一から学ぶポリマーアロイ）

DM

| | | | | |
|---|---------------------------------|------|--|--|
| 会社名 団体名 | | | | 〒 |
| 部署・役職 | | | | |
| ふりがな | | | | |
| 氏名 | 住所 | | | |
| TEL | FAX | 支払方法 | | |
| E-mail | ※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。 | | | <input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 |
| 無料E-mail案内(書籍・イベントの最新情報)を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済 | | | | |
| ※E-mailアドレスが必須です。 | | | | |
| 通信欄 | | | | ※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日 |

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

■お申込み方法

必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡

受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。

■お支払

銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。
銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。